C２ チーム技術ランキング

2023年度関西大学バレーボール連盟秋季リーグ戦男子1部上位リーグ

2023/10/22 現在

アタック決定率（バックアタック含む）

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	失点	決定率
1	近畿大学	5	18	505	245	24	48.5
2	立命館大学	5	22	641	298	48	46.5
3	天理大学	5	18	540	250	46	46.3
4	大阪産業大学	5	18	509	235	45	46.2
5	同志社大学	5	20	574	264	38	46.0
6	大阪体育大学	5	16	453	171	52	37.7

アタック決定率（%）＝得点÷打数×100

バックアタック決定率

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	失点	決定率
1	大阪産業大学	5	18	109	52	15	47.7
2	同志社大学	5	20	75	35	6	46.7
3	天理大学	5	18	91	42	17	46.2
4	近畿大学	5	18	98	44	7	44.9
5	立命館大学	5	22	71	27	7	38.0
6	大阪体育大学	5	16	104	31	15	29.8

バックアタック決定率（%）＝得点÷打数×100

アタック決定本数（総数）

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	決定率	フロント	バック	決定本数
1	立命館大学	5	22	641	46.5	271	27	298
2	同志社大学	5	20	574	46.0	229	35	264
3	天理大学	5	18	540	46.3	208	42	250
4	近畿大学	5	18	505	48.5	201	44	245
5	大阪産業大学	5	18	509	46.2	183	52	235
6	大阪体育大学	5	16	453	37.7	140	31	171

ブロック決定本数（セット）

順位	チーム名	試合数	セット数	得点	セット平均
1	大阪産業大学	5	18	47	2.61
2	近畿大学	5	18	42	2.33
3	同志社大学	5	20	46	2.30
4	立命館大学	5	22	46	2.09
5	天理大学	5	18	33	1.83
6	大阪体育大学	5	16	24	1.50

１セットあたりのブロック決定本数（本）＝得点÷出場セット数

サーブ効果率

順位	チーム名	試合数	セット数	打数	得点	効果	失点	効果率
1	天理大学	5	18	430	24	72	59	6.3
2	大阪産業大学	5	18	402	21	64	69	4.9
3	立命館大学	5	22	495	23	56	71	3.9
4	近畿大学	5	18	423	17	37	40	3.8
5	同志社大学	5	20	444	14	47	57	2.6
6	大阪体育大学	5	16	300	7	29	51	0.5

サーブ効果率（%）＝(サービスエース×100＋効果×25－失点×25）÷打数

サーブレシーブ成功率

順位	チーム名	試合数	セット数	受数	成功・優	成功・良	失敗	成功率
1	近畿大学	5	18	293	210	46	37	79.5
2	天理大学	5	18	330	212	81	37	76.5
3	立命館大学	5	22	409	258	94	57	74.6
4	同志社大学	5	20	366	218	80	68	70.5
5	大阪体育大学	5	16	335	209	51	75	70.0
6	大阪産業大学	5	18	341	164	107	70	63.8

サーブレシーブ成功率（%）＝(成功[優]×100＋成功[良]×50)÷打数

※本票の著作権は、公益財団法人日本バレーボール協会に帰属します。